

令和元年度上半期指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	西児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市鏡島南2丁目8番40号		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	15,858,546円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造3階建のうち1階の一部 ◇敷地面積:3,604.32㎡ ◇延床面積:468.22㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、集会室、おもちゃ図書館、静養室兼相談室、事務室、駐車場(西部体育館駐車場と共有) ※岐阜市西部体育館との合築		

●利用状況

		R01上半期	H30下半期	H30上半期	H29下半期	H29上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	13,854	12,918	13,442	12,642	13,418
	移動児童館利用者数	978	713	943	866	777
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※12(5)	※13(9)	※12(3)	13	7
	開館日数(単位:日)	155	151	151	151	157

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①及び⑤計画通り実施した。(時間等を間違え来館された利用者には、親切丁寧に説明した。) ③ホームページの活用、児童センターのおたより「あそびっこ(児童用)・すくすく(幼児用)を地域の小学校、保育所に配付。また、地域の保険センター、公民館等に掲示依頼する。 中日新聞ホームニュース「どまんなか」に、人形劇「一期座」の様子が掲載された。 ④苦情、クレーム等については、職員間で情報共有し、対応策を検討、誠意をもって対応した。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、②、③適切に実施した。 ②施設内外に害虫等が発生の際は速やかに駆除。 ③各部屋を頻繁に見回り、利用者不在時の消灯、また、事務室の消灯等、節電・節約に努めた。 ④行事活動において、再利用可能な用紙、段ボール、布等は活用するよう努めた。 また、備品等は、可能な限り修理し、継続利用に努めた。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①及び②法人本部と相談、実施した。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①～③について、マニュアル等に沿って、適切に実施した。 ②西部体育と合同で、消防訓練を1回実施した。また児童センター単独で必要に応じ避難訓練等(研修含む)を実施した。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>【保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート】 令和元年9月1日～9月15日 保護者(一般来館・クラブ参加)にアンケート(無記名)を実施。 回答者数64人 【小・中・高校生用アンケート】 令和元年9月1日～9月15日 来館した児童・生徒にアンケート(無記名)を実施。 回答者数68人 小学:1年9人、2年11人、3年6人、4年11人、5年13人、6年3人 中学:1年3人、2年3人、3年7人 高校:1年2人、2年0人、3年0人</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p><保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート> 【校区】 鏡島(17人) 市橋(16人) 本荘(6人) 三里(4人) 七郷(2人) 柳津(2人) 島(2人) 合渡(2人) 早田(2人) 鶉(1人) 鷺山(1人) 城西(1人) 長良東(1人) 市外(7人) 【年齢】 10代(0%) 20代(10%) 30代(77%) 40代(12%) 50代以上(1%) 【利用頻度】 初めて(3%) ほぼ毎日(0%) 週2～3回(12%) 週1回(21%) 2週間に1回(15%) 月1回(45%) その他(4%) 【来館相手】 子(100%) 孫(0%) 友人(0%) その他(0%) 【子・孫の年齢】 0才(27%) 1才(20%) 2才(23%) 3才以上(30%) 【来館方法】 徒歩(6%) 自転車(3%) 自家用車(91%) 公共交通機関(0%) その他(0%) 【何で知った】 ホームページ(54%) 広報紙・チラシ(7%) 学校(0%) 保育所・幼稚園(0%) 知人・友人(35%) ぎふ子育て応援アプリ(0%) ブログ・SNS等のソーシャルメディア(3%) その他(1%)</p> <p>【評価】 (あいさつ)……満足(78%)、ほぼ満足(15%)、普通(7%)、やや不満(0%)、不満(0%)、無回答(0%) (言葉づかい)……満足(78%)、ほぼ満足(15%)、普通(7%)、やや不満(0%)、不満(0%)、無回答(0%) (利用者対応)……満足(72%)、ほぼ満足(19%)、普通(9%)、やや不満(0%)、不満(0%)、無回答(0%) (利用しやすさ)……満足(59%)、ほぼ満足(37%)、普通(4%)、やや不満(0%)、不満(0%)、無回答(0%) (整理整頓)……満足(62%)、ほぼ満足(30%)、普通(8%)、やや不満(0%)、不満(0%)、無回答(0%) (清潔感)……満足(56%)、ほぼ満足(24%)、普通(17%)、やや不満(3%)、不満(0%)、無回答(0%) (換気)……満足(61%)、ほぼ満足(23%)、普通(15%)、やや不満(1%)、不満(0%)、無回答(0%)</p> <p>(小・中・高校生用アンケート) 【学校名】 鏡島小学校(33人) 精華中学校(20人) 市橋小学校(13人) 岐阜総合学園高校(2人) 【学年】 小学:1年(13%)、2年(17%)、3年(9%)、4年(17%)、5年(19%)、6年(4%)、 中学:1年(4%)、2年(4%)、3年(10%)、高校:1年(3%)、2年(0%)、3年(0%) 【利用頻度】 初めて(0%)、毎日(10%)、週4・5回(10%)、週2・3回(31%)、週1回(43%)、 その他(6%) 【来館相手】 ひとり(22%)、友人(62%)、兄弟姉妹(1%)、父母(14%)、祖父母(1%)、 親戚(0%) その他(0%) 【来館方法】 徒歩(7%)、自転車(77%)、自家用車(16%)、バス・電車(0%)、その他(0%) 【好きな遊び】 ドッジボール(33%)、卓球(37%)、鬼ごっこ(4%)、大きいふうせん(4%)、 カロム(4%)、その他(18%)</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対応・改善</p>	<p>【利用者アンケート】 ・要望⇒回答 ・自分たちが子どもの頃には手にしたことがないようなおもちゃが充実していることに驚きました。市の施設としてまだまだ知名度が低く、困っている親御さん達に利用されているか疑問。また、知名度が上がった時に、すべての使いたい人の需要にこたえられる施設(規模)でないと思う。地域が子育てに参加しない時代だからこそ、もっと子育て環境を充実してほしい。(男性) ⇒子育てについてのご意見ありがとうございます。確かにまだ地域の子育てをしているすべての方々に児童センターを知ってもらえていない部分もあります。いろんな行事を通して子育て支援をさらに充実していけるよう告知してまいりますので、是非近所の人に広めて頂けたら幸いです。子育てに関して関心を持って下さるのはとても嬉しいです。小さい施設ではありますが、さらに皆様に楽しんでいただける施設にしていきます。 ・8月もクラブがあると嬉しいです。(頻度が少なくいいので) ⇒8月は小学生が夏休みに入るので、小学生中心の行事を計画しています。ご了承ください。なお、今後少しでも幼児クラブを行えるよう努力します。 ・2歳、5歳、小2の親ですが、0～6歳まで(幼児室)とか3歳未満のみ(おもちゃ図書館)等年齢制限があるのが辛い。8歳の上の子も入れるようにしてもらえると嬉しいです。(土日のみ親と一緒にOKなど条件付きでいいので) ⇒おもちゃ図書館は未就園児や障がいがある子たちが安心して遊ぶ事が出来るためのお部屋です。また年齢制限を設けてあるのは事故なく安心して遊んでいただくためです。ですので土日のみというようなご要望も難しいです。ご理解の程よろしく願いいたします。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	(A)	(A)	(A)
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価			A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 利用者等の資格、特技の発掘による行事等の開催 * 利用者等に、子育てに関する知識や資格、特技等を有する方の情報をお願いし「鼻笛」の演奏のほか、岐阜市の長良川大学「雑紙講座」を開催した。 * 安全対策の実施 * 児童センター内外の施設、設備等を定期的に見回り、危険個所の早期発見に努めた。また、各種マニュアルに基づく訓練や研修を定期的実施した。 * 移動児童館について * 市橋ふれあいサロン等目標とする12回を実施した。 * 来館者への対応について * 来館時・退館時に「笑顔であいさつ」を心がけた。 * ボランティアについて * 各種行事等に岐阜サポ、近所の住人等がボランティアとして、託児・おもちゃの清掃等で手伝っていただいた。 * 小学生による幼児を対象とした行事「ちびっこ遊ぼう」を毎月開催した。
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 事業団職員研修会、児童館・児童センター職員研修会等に積極的に参加し、そこで得た情報を職員間で共有し、事業に活用した。 * 駐車場の確保について、土曜日・日曜日に西部体育館で開催される各種イベント時や、児童センターでの人気を博す行事開催時には大変混雑し、通常の駐車場(西部体育館西駐車場)は、駐車困難となる。このため、児童センター内に駐車してもらったり、地域の会社駐車場を前もって借用(土・日開催の児童センターでの大きな行事)及び、西部体育館敷地内西側通路部分を駐車場として借用することを体育館館長にお願いしている。また、事前に、西部体育館より年間行事計画をいただき、行事を計画する際の参考としてきたが、対応に苦慮している。 * 5月9日から、平日のお昼(12時から13時の間)に限り、遊戯室を開放し、幼児・母親を対象に食事を可能とした。
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 引き続き、利用者に安全で安心して利用していただける施設を目指し、センター内外の遊具、玩具等の不備箇所の早期発見、早期修理に向け、施設内の巡回を頻繁に実施するとともに、衛生面での清掃等を確実に実施し、来館者に気持ちよく利用していただける施設にしていく。 * 利用者(母親等)への呼びかけや口コミによる資格・特技の持ち主の発掘、利用者アンケート結果等を参考に行事等を実施していく。 * 児童センターを利用する児童等のつぶやきに耳を傾け、行事等に反映していく。 * 利用者に気持ちよく利用していただくため、入退館時に笑顔であいさつや、声かけを徹底し、楽しく遊んでいただける環境づくりをしていく。 * いじめや虐待等が疑われる児童等について、小中学校やエールぎふ等と連携を密にしていく。

●所管課の意見

<p>○児童センターの広報紙を、担当地区の各小学校・保育所に配布したり、公民館・ふれあい保健センター等にポスターの掲示を依頼するなど広報活動を行った。</p> <p>○移動児童館について、上半期12回開催し、年間目標数値の24回(平均月2回)に向け順調に実施されており、下半期も引き続き実施されたい。</p> <p>○新規事業として小学生と幼児の交流事業として「ちびっこ遊ぼう」を開催。小学生自身が内容を企画し実施することから、小学生の自主性を育む事業となった。今期の小学生と乳幼児の利用者数は前年度同期と比べ240人程(3.2%)増加した。</p> <p>○利用者の中で資格や特技を有する方々をお願いし、新たに「鼻笛」の演奏を開催してもらうなど利用者の興味を引く事業を行った。</p> <p>○市立岐阜商業高校生による「読み聞かせ」や「卓球指導」、岐南工業高校生による「電子工作」など近隣の高校生との交流を深めるとともに、子どもには日頃触れ合うことがない世代との交流が新鮮な経験となっている。</p> <p>○熱中症や度重なる台風への適正な対応によって、大きな事故が発生しなかったことを評価したい。また、今期は災害に対するマニュアル作成に尽力されたことにより、今後施設としての災害への認識や適応力の高まりに期待したい。</p> <p>○職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われている。</p>
--

●指定管理者評価委員会の意見

<p>平日のお昼に施設内で昼食を取ることが出来るようにしたことを評価する。</p> <p>また近隣の高校生を始め、特技等を持つ利用者に行事へ参加してもらうなど、地域の人材活用を継続して行っているところを評価したい。</p> <p>特に、小学生が幼児との交流事業で企画・実施するなど、子どもが意見を述べる場の提供を行ったことは、是非今後も継続してもらいたい。</p> <p>管理運営は適正に行われており、良好と認められる。</p>
--